

# 看護職員の賃金制度見直しに向けたセミナー 実施要項

公益社団法人 日本看護協会

## 1. 目的

本会では、看護職員の処遇改善に向けて、ベースアップによる賃上げと併せて 2016 年に「キャリアと連動した賃金モデル」を公表し、「複線型等級制度」の導入を推進している。

「2024 年度 看護職員の賃金に関する実態調査」において、看護職員の賃金表がある病院における、看護職員の賃金制度としての職群制（複線型昇進制度／複線型等級制度）を導入している割合は 12.9%にとどまっており、複線型等級制度の普及促進に向けたさらなる取り組みが必要である。賃金制度の見直しには、看護管理者だけでなく、経営層の十分な理解と各病院の規模や経営状態に応じた専門家の丁寧な支援が必要となるため、看護管理者および事務長等を対象に「キャリアと連動した賃金モデル」の理解を促すとともに、実践的なワークにおいて社会保険労務士や医療経営コンサルタント等の専門家から直接の助言や支援が得られるセミナーを開催することで、各施設が賃金制度改定に着手できる機会とする。

## 2. 開催概要

1) 開催時期：東京都 2026 年 8 月 4 日（火）13：00～17：00

宮城県 2026 年 9 月 2 日（水）13：00～17：00

2) 開催場所

- ・東京都：日本看護協会ビル JNA ホール
- ・宮城県：TKP 仙台西口ビジネスセンター

3) 開催方法：参集

4) 参加について

(1) 対象：複線型等級制度の導入に着手予定の病院および介護施設、訪問看護事業所等  
(参加要件)

- ◆ 看護管理者および経営者もしくは人事担当者（院長、事務長・人事労務担当者等）の 2 名以上での参加
- ◆ 院長・施設長に了承を得た上で、自施設の看護職の賃金体系および評価体系を持参しワークに参加できること
- ◆ 今後、経年的に賃金制度の改定状況に関する情報提供に協力いただけること

(2) 募集施設：上限 10 施設程度

(3) 参加費：無料

(4) 申し込み方法：本会公式ホームページ内フォームより申し込み

(5) プログラム：

- ・看護職の処遇改善の動向、日本看護協会の取り組みに関する情報提供
- ・看護職の賃金モデル（複線型等級制度）の概要、導入のポイント等の解説
- ・事例紹介
- ・モデルケースによるワーク、専門家による個別相談

以上